|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(13)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年3月30日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  絶対計画を見た人々(出 14:1-13) | △レムナント伝道学  荒野の最後の教訓(申 6:4-9) | | △核心  荒野の弟子たち(ヨシ1:1-9) | | △散らされた弟子たち  隠れた弟子(ヨシ2:1-16) |
| 24,25,00 24祈りの基準は病気を忘れて、思い煩いが消えて答えが出て、うつ病や霊的に苦しんでいる人が、それが思い出せないほど入って行くべきだ。  Absolute plan 24祈って神様の絶対計画が見えれば、そのときから答えられる。正確な時までするのだ。  □序論  1.ユダヤ人と３団体は「絶対」に入り込んだ。皆さんは神様の時刻表に従うのだ。  2.マタ16:16の告白から始まって３つの庭まで来た。また、マルコの屋上の部屋から始まって、今は237,5000まで来た。  3.祈りの中で私の中に絶対やぐらができてこそ、癒やしも、答えも起こる。  7・7・7祈りを続ければ、癒やしも起こり、この部分が私の学業に現れる。私の産業に、私の教会に、伝道(宣教)に絶対やぐらができる。  Ⅱコリ5:17祈りの基準は、私に再創造が起こることだ。ガラ2:20キリストが働くと、私の主張、私の悩みが必要がなくなり、癒やされる働きが起こる。  □本論\_三つ  1.神様の絶対計画を見た人は絶対契約が見える。(出14:1-13)  1)エジプトがわざわいの中に陥っている。  2)神様が約束されたのだ(出3:18)。「血のいけにえを献げに行きなさい。力ある手であなたとともにいる」十字架の血によって皆さんの運命を変えなさい。  3)神様の力で証拠(出3:20)を見せると言われた。  2.事件-絶対計画は成就するようになっている。  　10の奇跡を通して、出エジプトさせられた。勉強、産業、神様の絶対計画を見つけるべきだ。  3.絶対答え  1)出14:1-10神様がモーセに「あなたの民を紅海に導く、あなたの民が紅海を渡るようにさせる。エジプトの軍隊を紅海で葬る」と約束された。10の奇跡で確信  2)出14:11-13紅海の前で恨む人、祈る人がいたが、神様は働かれた。  3)神様の導き「あなたの力では紅海を分けることはできない。神様の力で紅海を分けることができる」紅海が分かれたことは、不信仰になったので、神様が働かれたのだ。  □結論  1.世界福音化するには、ただ福音、ただ祈り、ただ伝道でなければならない。  2.すると産業、学業、すべての教会に唯一性が来る。  3.再創造　福音だけ正しく入れば終わりだ。 | 重要な最後の契約を与えて連れて入ろうと40年もいるようにされた。  1.創世記  1)創造(創1:1-28) -人間だけ神のかたちとして創造。神様を知って信じるべき。これを分からないと、わざわいが臨む。  2)三つの事件  (1)創3章(エデンの園事件)、神様を信じるな、あなたが神だとニューエイジ団体で教えて、  (2)創6章-フリーメイソンはネフィリム運動して、  (3)ユダヤ人は創11章のバベルの塔を築いている。  3)創3:15最初の福音。女の子孫が蛇の頭を打つ。  2.出エジプト記  1)出3:18を回復させてこそ、エジプトから出ることができる。  2)出5:1-12:46過越祭の日に抜け出した。  3)救いの過越祭、聖霊の満たしの五旬節、御座の力の収穫祭を説明する。  4)契約の箱の中に会って壷、十戒、アロンの芽が出た杖が入っている。  5)幕屋中心に、幕屋に向かって門を作りなさい。  3.レビ記  1)礼拝(いけにえ)回復することが最も重要  2)レビ部族が祭司になって祈り、礼拝、教会管理だけをする。牧師は信徒を24守って、信徒は十分の一献金を出して主のしもべを助けるべき。  3)万人祭司-キリストが十字架につけられることによって。  4.民数記  1) 12部族の数が重要。　2) 70人長老  3)残りの者(RT)  5.申命記  1)今まであった神様の力を刻印させて、  2)根をおろすようにさせて、  3)世界福音化する体質にさせなさい。  △答えがないこと、できないことは、味わって待つべき。レムナントに今、刻印されたことは一生、続く。 | | あらかじめ知ること-立派な人が多いが、世の中の人々はなぜしきりに苦しみに遭うのか。サタンの落とし穴に陥って、創世記3・6・11章に続けて入るためだ。それゆえ、シャーマニズム、占い、酒、偶像に陥って、結局６つの運命に引っかかる。  確認すること- 「あなたは生ける神の子キリストです」と言ったが、まだだれにも話してはならないと言われた(マタ16:16、20)。そのときから、「地の果てまで証人になる」(使1:1、3、8)新しい始まりになった。  作ること-絶対やぐらを作りなさい。  □序論  1.朝の時間をのがさずに、あらゆる事を回復しなさい。祈りによって、7・7・7やぐら、旅程、道しるべを作りなさい。祈る時、脳とからだ、霊を生かす呼吸をしなさい。  2.昼の時間-私のからだと状況に従って祈りと呼吸を調節  1)神様が与えられたことを味わいなさい。見えるすべてのことを祈りに(24)。  2)神の国が臨むように7・7・7を味わって待ちなさい(25)。  3)そして、永遠のことが見えれば挑戦しなさい。  3.夜の時間に深い祈りに入りなさい。  1)永遠の嗣業、2)永遠の作品、3)永遠の遺産(深い呼吸祈り)を残しなさい。  □本論  1.ヨシ1:1-9モーセとともにいたように、あなたとともにいる(みことば)。恐れてはならない、その地をすでに与えていると言われた。  2.ヨシ3:1-13紅海を渡って40年になって忘れるかと思って、ヨルダンを渡りなさい、次世代のためにヨルダンの石を持って記念碑を建てなさい。彼らの足が水に浸るとすぐに分かれた。  3.ヨシ6:1-20エリコの町の門は閉ざされていた。要らない話をせずに契約の箱を担いだ者について行きなさい。  4.ヨシ10:10-14連合軍と戦うことになったが突然に夜になった。神様のみこころなら行くようになっている。不可能な状況で神様は空前絶後の恵みを与えられ、しるしと不思議を行われ、神様の計画を成し遂げられる。  5.ヨシ14:6-15偵察した10人が行くことができないと言ったアナク山地でカレブはモーセから受けた契約を言い信仰告白。  △レムナントは過去を土台としなさい。朝と昼、夜に集中しなさい。未来に向かって神様のことに挑戦しなさい。  □結論  1.祈りで24幸せ(安息、平安)すべきだ。  2.これを伝達することが25  3.作品を作るのが永遠だ。  △深い呼吸祈りの中でみことばを聞いてこそ癒やしが起こり、力が現れる。 | | □序論  1.なぜ荒野で40年間苦難か。  1)イスラエル民に確信を与えるために  2)多くの証拠を残すために  苦難に遭うだけうわさが立っている。  2.40年待つということは重要な答え  1)神様がメッセージを完全に完成させた。  2)世代交代(不信仰交替)をしたのだ。  3.40年事件の中に真の答えが入っている。  1)神様が準備した人々と  2)こと  3)場所  □本論\_「隠れた弟子-ラハブ」  1.うわさ　ラハブは会わずに福音を聞いた弟子  1)出3:18血の契約が何か、直接聞かなかったが悟った  2)出5:1-12:46羊の血を塗った過越祭の日に解放されたことを聞く  3)出14:1-13紅海を渡ったことをすべて聞く  ある人は聞いて震えおののいたが、遊女ラハブは聞いて信仰が生まれた  2.偵察の人に告白  1)偵察の人を隠して  2)信仰告白  3)状況伝達、ヨシュアの確信  3.永遠の答えが下される  1)家族すべてが救い  2)カナンの地に移住  3)マタ1:1-14系図を通して、キリストが来た  △私たちがする福音運動は小さく見えるが、実は想像できない。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(13)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年3月31日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第13週  7·7·7祈りのやぐらと永遠の答え(使 1:14) | | △聖日１部/復活礼拝  歴史的な苦難、歴史的な栄光(マタ 28:16-20) | | △聖日２部  復活以降のただ、唯一性、再創造(使 1:1-8) | |
| □序論  1.朝に最初に何を食べるか、運動するかは天と地の差だ。朝にはすべてを回復する祈りを始めるべきで、最も良いのが安らかな呼吸だ。  2.昼には、すべてを祈りに変えて、からだと状況によって祈りと呼吸も少し調節すべきだ。祈って仕事をして、問題を見て、勉強もするのだ  3.仕事が終わる夜には、多くの答えを出す時間だ。特にみことばを整理して、明日を準備する。あまり動かないので深い祈りができる。  △詩5:3、23:1-6、17:3ダビデはこの祈りをしたのだ。  □本論  1.7やぐら  1)三位一体の神様の霊が私たちに臨むことが最も良いやぐらだ。  2)世の中の人々が知らない御座の力が出てきて、続ければシステムが作られる。  3)過去、今日、未来を三つの時代だと見たのだ。  4)5力(霊力、知力、体力、経済力、次世代が神様の祝福を受ける人材力)が生じる。  5)エペ2:2に、あなたがたは空中の権威を持つ支配者に従ったが、根源的な力で変えなければならない。これは神様の力によってだけ勝つことができる。  6) CVDIPという未来が見える。  7)他の人を生かす３つの庭があってこそ神様が願われる教会となる。  2.7旅程  1)三位一体の神様が導かれる道を行けば良い。  2)奥義10　　　3)確実な土台10  4)どんな場合にも勝つことができる確信5つ  5)職場と現場、世の中を変える流れ9つ  6)未来だけ見えるのではなくて、一生の答えが見える。  7)すべての現場はすべてキャンプだ。  3.7道しるべ  1)カルバリの丘で私のすべての呪いを解決された。  2)ミッションをオリーブ山で与えられた。  3)マルコの屋上の部屋で驚くべき体験をするようにされた。  4)アンティオキアでこの驚くべき祝福を見つけ出した。  5)アジアで完ぺきな聖霊の導きを受けたのだ。  6)マケドニア。人生の門がふさがるときは、ターニングポイントだ。  7)ローマに行きなさい。  □結論  1.24 - 24の重要な基準は、味わって待って挑戦することだ。  2.25 -世の中が与えてくれない答え、神の国が臨む。  3.永遠-絶対に重要な作品が出てくる。 | | □序論  1.苦難-神様が未来を準備する時間、最も良いことを準備  1)監獄の中にいたヨセフ  2)ミディアンに隠れていたモーセ(創世記記録、出エジプト準備)  3)落胆したエリヤ-7千弟子を育てなさい。エリシャを見つけなさい。  4)すべてが遮断された初代教会-237,5000種族世界福音化準備  2.キリストがだれなのかを先に確認すべき  1)永遠の前からともに　過去の解決  2)受肉　イエス キリストを受け入れる瞬間、終わる。  3)復活された。4)再臨主-未来の心配x 　　　5)さばき主　地球の終末  3.イエス・キリストの復活を証明する三つの世論操作  1)盗難説(弟子が死体を持っていった) -墓に死体がないという証拠  2)幻想説(幻想を見たこと) -本人がいるという証拠  3)気絶説(しっかりと殺さなかった) -生きているという証拠  □本論\_三つを持って行くこと  1.歴史的証拠  1)「ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け」(ポンティオ・ピラトのときに起こった事件)  2)Iコリ15:3-5聖書に書いてあるとおり死んで聖書に書いてあるとおりよみがえられた。  2.霊的証拠  1)マタ28:18-20　今も働き　　2)マコ16:15-20御座につかれた主  3)ルカ24:13-35　エマオに行く弟子にみことばを与えられた  4)ヨハ21:15-18　あなたはわたしを愛しますか。わたしの子羊を飼いなさい。  5)使1:1-8オリーブ山で神の国の奥義40日説明  3.その御前の証拠  1)わたしの名によって祈りなさい。　2)ヨハ14:14 　　3)使3:6  ※イエス・キリストの御名によって問題を置いてともに祈り、記録しなさい。答えを確認して子どもに見せてあげなさい。  4)使4:12天の下で救われる他の名前はない。  5)使16:18イエス・キリストの御名で悪霊が直ちに出て行く  6)ピリ3:21万物を従わせる  7)ヨハ1:12神の子どもになる権威を与える御名  □結論  1.Iコリ15:20復活の初穂  1)永遠に生きることができる体で復活(天国と地獄で)  2)たましい、いのち、祈りは永遠  3)霊的問題-イエス・キリストの御名で祈るべき  2.立ち返ってきたシャーマンが、伝道運動を継続するように霊的に助けてあげなさい。  1)朝　イエス・キリストの御名ですべてを生かしなさい。  2)夜　答えを出すべき　　3)昼　すべてを祈りに  3.パウロが75歳のときにした告白  1)キリストがとてもすばらしいので、知識と背景をちりあくただと  2)キリストの手で捕えられたことを捕らえに  3)上から呼ばれた召しの賞に向かって  4)私たちの国籍は天に  5)イエス・キリストの名前は万物を従わせる | | 復活されたキリストがオリーブ山で教えられた、ただ(ただ（しかし）聖霊があなたがたに臨めば)、唯一性(力を受けて)、再創造(地の果てまで証人になります)  人間の永遠の問題解決-永遠の前のキリスト  過去、家系の問題解決-受肉されたキリスト(これが分からなければ受け入れ、聖霊の内住が分からない)  今日の問題-復活されたキリスト(だまされてはならない。問題が来たように見えるが違う)  未来の問題-再臨主のキリスト(終わりの時代と合わせて行くのが未来)  時代問題-さばき主キリスト(神様に仕えれば永遠の天国、悪魔に仕えれば永遠の地獄)  □序論\_世界霊的非常-レムナントが237-5000種族に入るというので非常事態になっている  (蛇)あばれる(権威)-蛇の頭を打ってしまわれたのであがくのだ。サタンの権威を打ち破るように権威を与えられた。あばれる声に驚かないように。  1.空中の権威を持ってあばれる(落とし穴、枠、罠)  2.偶像神殿を作ってあばれる　　3.戦争-迫害を起こして揺るがす。  1.創3:15、Iヨハ3:8キリストが権威を打ち破られた。  2.ルカ10:19、マコ3:15これに勝つ権威を与えらえた。  3.Trinity-三位一体の神様の力の約束  □本論\_復活以降に与えられた３つのミッション  1.40日「隠れたミッション」ただ  △価値がなく見る精神、霊的状態、悪霊の力、聖霊の世界を見る目を開いてくださった。  1)イスラエルのわざわい2)マケドニアのわざわい3)ローマのわざわい  △これを教えて、生かしに行かなければならず、御座の力、助け主聖霊でともにいる言われた。  2.40日「実際のミッション」唯一性  1)キリストのほかは解決できない(3呪い-サタン、わざわい、地獄背景)  2)神の国(御座)の力だけで世界福音化する。  3)力-ただ聖霊によって力を受けるようにする。  3.40日「未来ミッション」再創造-世界福音化するようになる。  1)使2:1-4五旬節の日になって　　2)使2:17-18未来を見始め  3)使2:41-42 3千弟子、世界福音化  △皆さんの基準、影響力、受ける祝福-皆さんの地域にある3千弟子、世界福音化  □結論  この契約を握って3集中すれば刻印される。やぐらが変わって見張り人になる。  根(生活) -生活を通して根をおろす。事件(体質) -どんな事件に会っても勝つようになる。これを一人で続けなさい。霊的状態が先に作られて、答えの状態が作られる。そのときから、静かにしていても、主が語られた世界化状態が作られる。時空超越するので、すべての種族に行きなさいという言葉が理解できる。  △7・7・7をもって続けて祈りなさい。 | |